

# スタッド工事部 ご案内

## パイルスタッド工法 (建築技術審査証明報告書 BCJ-審査証明-7)

既製コンクリート杭と基礎スラブの接合技術として、従来より鉄筋カゴを杭中空部に配筋した後、中詰めコンクリートを打設する方法が多く用いられておりますが、接合部の耐力及び施工における作業性などで改善が必要と考えられております。

そこで杭体の性能を最大限に生かした設計・施工が可能であり、施工に伴う建設副産物を大幅に削減し短工期の施工が行える杭頭接合技術パイルスタッド工法が開発されました。

パイルスタッド工法とは、杭頭端部鋼板に接合用鉄筋としてパイルスタッド鉄筋(KSW490)をスタッド溶接する工法です。

パイルスタッド施工状況



スタッド工事車両



### パイルスタッド工法の特長

杭性能を最大限に  
生かした設計・施

- 確実な応力伝達
- 鉄筋量選択中の拡充

杭頭処理工程の短  
縮

- 杭中空部の掘削深さ10cm  
(アンボンドタイプは0cm)

コストの低減

- 杭中空部掘削量の7  
8

品質保証

- パイルスタッド溶接技能  
者

弊社社員にて施工しておりますので、価格はお値打ちに施工完了までを安心してお任せして頂けます。

スタッドジベルの施工も行っておりますので、詳細につきましては弊社までお問い合わせ、もしくは御見積のご相談等、お待ちしております。

頭付スタッドジベル



建築土木資材製造販売・工事



株式会社 **タイヨー**

〒452-0835 名古屋市西区丸野二丁目164番地  
TEL 052-501-5537  
FAX 052-501-5541